



平成 29 年 12 月 25 日

各位

株式会社ジャパンホリデートラベルと大阪観光局との連携協定締結について

株式会社ジャパンホリデートラベル（代表取締役 呉 焜康、本社 大阪市）と公益財団法人大阪観光局（理事長 溝畑 宏）は、相互の連携強化を図り、主に中国・香港・台湾・韓国・東南アジア各国市場における大阪への観光振興を推進するため、「観光振興に関する連携協定」を締結致します。

大阪への外国人訪問者数は 2016 年に 940 万人を超え、2017 年は 1,100 万人近くに達する勢いで伸びており、その中でもアジアは約 86%を占める最大のマーケットです。ジャパンホリデートラベルは、1998 年よりインバウンド事業に取り組み、今では年間 140 万人（2016.10～2017.9 期）の訪日旅行者を取り扱い、国際的に個人旅行化が進む中、上記取り扱い人数のうち 115 万人が個人旅行と、急激に増える個人旅行客に IT 技術を駆使して対応しております。主に中国・香港・台湾・韓国・東南アジア各国の 900 社を超える旅行会社へ訪日旅行商品を提供しております。

大阪に本社を置くジャパンホリデートラベルと大阪観光局との連携により、大阪の観光施設へのきめ細かな支援を行うとともに、大阪観光局の持つ観光関連のネットワークや魅力創造のノウハウと、ジャパンホリデートラベルの持つネットワーク、IT ソリューション、情報発信力など、双方の強みを生かしつつ観光客の更なる増加を目指すと共に、より精度の高いマーケティングにより、国際的競争力が上がる取り組み、観光客の満足度向上を目指した取り組みを行って参ります。

記

1. 協定締結の目的

ジャパンホリデートラベルと大阪観光局は、主に中国・香港・台湾・韓国・東南アジア各国市場における大阪の観光情報の発信、魅力開発、マーケティング活動についての情報共有について協力し、大阪における観光振興に取り組む事を目的に本協定を締結します。

2. 観光振興連携協定に関する協定の概要

- (1) 主に中国・香港・台湾・韓国・東南アジア各国市場においての、大阪の観光施設のPRと集客拡大
- (2) 大阪観光局が推進する観光に関わる旅行商品開発
- (3) 主に中国・香港・台湾・韓国・東南アジア各国市場からのインバウンド客受入環境整備に関する事項
 - ・ジャパンホリデートラベルのノウハウを生かした観光施設のIT化
(QRコードによる旅行商品の電子化システムの導入等)
 - ・大阪観光局運営の多言語コールセンター（大阪観光案内・病院案内）の利用促進
- (4) 大阪観光局賛助会員事業との連携
(観光関連施設への、QRコードによる施設チケットの電子化システム導入等)
- (5) その他、両者必要と認める観光振興に関する事項を、大阪観光局とジャパンホリデートラベルは相互の連携により取り組んで参ります。

お問い合わせ

株式会社ジャパンホリデートラベル

広報：矢沢・三浦

電話：06-6634-1248